キャラクター名
文目 中（ｱﾔﾒ･ｱﾀﾙ）

プレイヤー名

シンドローム	バロール ハヌマーン	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	18	性別	男
覚醒	探求	衝動	闘争	初期侵食率	30 %
出自	貧乏	経験	心の壁	邂逅	自身

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	1	0	1		3
感覚	2	0	0			2
精神	3	0	0			3
社会	2	0	0			2

HP	29
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	3		調達	4	
運転：			芸術：			知識：ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ(ｶﾝｼﾞﾝ)	1		情報：UGN	3	
運転：			芸術：			知識：ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ(ﾊﾞﾍﾞﾙﾀｳﾜｰ)	1		情報：学問	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
両手槍	白兵	3r+3	3	10		ﾃﾞｰﾀは両手剣
穿ち、貫く	白兵	12r+3		10		侵蝕ｺｽﾄ7（ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ･俊足の刃･音速攻撃）
この槍は光を超える	白兵	12r+13		20		同上、判定直前に「超侵蝕」を使用、ｼﾅﾘｵ1回

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
ｺﾈ：UGN幹部	
ｳｪﾎﾟﾝｹｰｽ：両手槍	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	ﾀｲﾀｽ	消費
超侵蝕(ﾃﾞｨｰﾌﾟｴﾛｰｼﾞｮﾝ)	P	N		
文目レン（旧姓：星庫レン）	P 庇護	N 隔意		
教官	P 感服	N 偏愛		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ：ﾊﾇﾏｰﾝ	2	2	ﾒｼﾞｬｰ			ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ		
効果：	ｸﾘﾃｨｶﾙ値-LV（最低7）							
俊足の刃	3	3	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	白兵/射撃		
効果：	ﾀﾞｲｽ+[LV+1]個							
音速攻撃	3	2	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	白兵/射撃		
効果：	ﾀﾞｲｽ+LV個							
空間圧縮	1	2	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	視界	単体	自動成功		
効果：	同意を得た対象を戦闘移動させる、1ｼﾅﾘｵにLV回							
ﾍﾞｰｼｯｸﾘｻｰﾁ	1	2	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	情報：		
効果：	判定ﾀﾞｲｽ+[LV+1]個							
ｿﾆｯｸﾌﾞｰﾑ	1	2	ﾒｼﾞｬｰ	至近	範囲(選択)	白兵	対ﾄﾙｰﾌﾟ	
効果：	ﾄﾙｰﾌﾟのみ対象、命中させると戦闘不能にさせる。1ｼﾅﾘｵLV回							
帝王の時間	★	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動		
効果：	周囲の時間流を操作し、他者よりも時間の流れを緩やかにする。緊張状態では使用不可。							
高濃度酸素ﾊﾞﾌﾞﾙ	★	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	範囲(選択)	自動		
効果：	高濃度酸素の空間作成、疲労回復と集中力UP効果、水中でも水圧に影響されず行動できる							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「俺には槍をふるう以外に特別な力はない。だからこそ、日々の鍛錬で補うんだ」
「一度で貫けない壁なら、百度でも千度でも、貫けるまで繰り返す！」
「ごめんちょっと復習したいんで座禅組んでくる」

UGN安調市支部に配属されたUGNﾁﾙﾄﾞﾚﾝ。長く重い両手槍を使う。
目立った能力は持たず、ただ常人より耳が良く、ただ常人より素早く動ける、その程度の能力しかない（と自分では認識している）。
他のﾁﾙﾄﾞﾚﾝとの力の差を埋めるためにひたすら槍の鍛錬を続けた結果、音速を超え、空間を抉り、時に光をも超える速度の突きを繰り出せるまでになった。
UGN研究班はこの槍術を「超侵蝕が開花した結果の彼独自のｵｰﾘﾞﾅﾙﾄﾞ能力」と結論付けたが、本人はいまいちピンと来ていないし、なんならまだまだ求める水準には達していないと考えているくらいの感じ。自分に対する認識は「非能力者エージェントよりは強いがオーヴァードのエージェント」。

反復練習が得意で黙々とやるﾀｲﾌﾟ。暗記問題とかそういうのが得意。
座禅を組むことで無意識に「帝王の時間」を使用しているが、本人的には「やっべほとんど時間たってないじゃん、もしや俺って集中力ありすぎ？」程度にしか感じていない。
応用問題が特別に苦手。

好物は総菜パン。特に焼きそばパンが好き。
コンビニで真っ先に確認して、売ってないと分かるとしょんぼりする。

本人が認識している自分の強さについて、イメージ的にはニンジャスレイヤーにおける「三倍族」。
やれない壁にぶち当たったらやれるようになるまで反復して頑張るが、壁を越えられた時点で一度満足して次の壁にぶつかるまでは現状維持に努めるタイプ。なので致命的にストイックというわけではない。